

I. 投稿資格

東海大学看護研究会の正・準会員であること。

II. 共同研究者

共同研究者については、東海大学看護研究会の会員・非会員を問わない。但し、発表者は東海大学看護研究会の正・準会員であること。

III. 抄録の作成方法

学術研究、実践／活動報告、ケースレポートの抄録の作成に際しては、以下の事項を順守する。

1. 倫理的事項

- ・ 人を対象とする研究においては、各自の所属施設における審査基準を満たすことが必要である。

医学部付属病院：臨床看護研究審査受審について（臨床看護研究審査委員会）

付属八王子病院：東海大学医学部付属八王子病院 看護研究審査について（看護研究倫理審査委員会）

医学部看護学科：東海大学医学部臨床研究審査委員会等

- ・ 本文では、「方法」の最後に倫理的事項（倫理審査を受けた場合は機関名および承認番号）を明記する。

例）「本研究は、東海大学医学部付属病院臨床研究審査会の承認を受けた（26RXXX）。」

「本症例の発表にあたり、個人情報の保護に十分に配慮し、患者本人から同意を得た。」

2. 抄録の構成・デザイン

- ・【学術研究】は、「はじめに」、「目的」、「方法」、「結果」、「考察」、「結論」を見出しとする。
- ・【実践／活動報告】は、「はじめに」、「目的」、「実践内容」、「結果」、「考察」、「結論」を見出しとする。
- ・【ケースレポート】は、「はじめに」、「事例紹介」、「経過（または支援内容）」、「考察」、「結論」を見出しとする。
- ・ 演者の所属は、以下のように記載する。

単一施設 例）東海大学医学部付属〇〇病院 〇〇病棟 東海太郎 東海花子

複数施設 例）東海太郎 1) 東海花子 2)

1) 東海大学付属病院〇病棟 2) 東海大学医学部看護学科

- ・ 抄録の雛型には、東海大学看護研究会学術集集録原稿作成用雛型を使用していること。
- ・ 抄録の本文には、Windows 標準フォント「明朝体・10.5 ポイント」を使用していること。
- ・ 抄録の本文は 1,000 字程度とし、すべての文章が A4 用紙1枚以内に収まっていること。
- ・ 原稿内に図表（写真・グラフ等を含む）を掲載することはできない。本文テキストのみで作成すること。

3. 引用文献

- ・ 本文中に著者名と発行年次を括弧で表示し、本文原稿の最後に著者名のアルファベット順に一括して列記する。
本文中記載例：〇〇〇〇（東海，2024）。東海（2024）は〇〇〇〇と述べている。
- ・ 文献の記載方法は「東海大学看護研究 投稿要項」に準ずるものとし、具体的な記載例は以下の通りとする。

- ・【雑誌論文】雑誌著者名（発行年次）：論文の表題、掲載雑誌名、巻、号、先頭頁－最終頁。
文献は著者名のアルファベット順に列記する。但し、共著者含めは 3 名まで表記する。
DOI がある場合は、末尾に記載する（例：doi 番号）
- ・【単行本】著書名（発行年次）：書名（版数）、出版社名。
- ・【翻訳書】原著者名（発行年次）：原書名、出版社、訳者名（発行年次）、和書名、出版社。
- ・【オンライン資料】資料掲載名：資料の表題．URL（検索日：X 年 X 月 X 日）

IV. 提出方法

期日までに、大会ホームページ（<https://our1.jp/06bxI>）内「演題登録」へご提出下さい。
提出に際しては、各施設・各看護単位の責任者により、上記の項目を確認してください。



※演題区分ごとの項目構成を示した見本です。
実際の抄録は、提出用フォーマットを使用して作成してください。

學術研究

タイトル

—サブタイトル—

東海太郎 1) 東海花子 2)

1) 東海大学付属病院○病棟 2) 東海大学医学部看護学科

はじめに:

目的：

A large empty grid consisting of 30 columns and 3 rows of circles, intended for students to write their answers to the questions.

方法：

[illegible]

付属病院臨床研究審査会の承認を受けた（倫理審査を受けた機関名を明記する）。

結果：

[illegible]

考察：

結論：

The first row contains 20 identical open circles spaced evenly apart.
The second row also contains 20 identical open circles spaced evenly apart.

文献 文献の表示の仕方は「東海大学看護研究 投稿要領」に従う。

付記 学外発表をした演題では、“第〇回日本〇〇学会学術集会で発表”のように明記する。

※演題区分ごとの項目構成を示した見本です。
実際の抄録は、提出用フォーマットを使用して作成してください。

実践/活動報告

タイトル

—サブタイトル—

東海太郎 1) 東海花子 2)

1) 東海大学付属病院○病棟 2) 東海大学医学部看護学科

はじめに:



目的：

[illegible]

実践内容：

[illegible]

個人情報の保護に十分に配慮し、患者本人から文書による同意を得た。

結果：

[illegible]

考察：

結論：

文献 文献の表示の仕方は「東海大学看護研究 投稿要領」に従う。

付記 学外発表をした演題では、“第〇回日本〇〇学会学術集会で発表”のように明記する。

